■ 景観計画の改定の検討方針

・ 景観を取り巻く環境の変化や社会動向に対応すべく、上位計画や関連計画と整合を図りながら時点修正を行う

・ 建築物の新築を行う際の適切な緑地のあり方について検討する。特に市街化調整区域内の行為に対する遵守事項について、重点的に検討する

・ 色彩の変更について、届出対象規模や行為について見直しを行い、大きな影響を及ぼす行為に対する行政の対応等を検討する

・ 樹木の伐採について、届出対象行為やその規模を検討する

■ 改定の6つの柱

① 全体を通しての検討方針

・ 現計画をベースとし、必要な箇所において、関連計画や関係法令の改正、時代の潮流などに対応すべく、景観計画を見直す
 ・ 鈴鹿市都市マスタープラン及び鈴鹿市あわせ環境基本計画改定において実施したアンケートの結果から、景観に関する市民意向を把握する

② 太陽光発電施設の検討方針

・ 国の動向等に注視しながら、庁内検討会議において、各部署の意見を聴取し、太陽光発電施設の適切なあり方を検討する
 ・ パネルの角度や高さの項目を景観計画に位置付けている先進自治体の調査を行い、景観計画への反映について検討する

③ 市街化調整区域の緑化の検討方針

・ 現状の市内の緑地について調査を行い、市街化調整区域の緑化基準について検討する
 ・ 鈴鹿市農業委員会等と農地のあり方について協議を行う

④ 建築物の色彩の変更の検討方針

・ 県内の景観行政団体の届出状況の調査やコーポレートカラーについての社会ニーズを把握することにより、建築物の色彩の適切なあり方について検討する
 ・ 周辺環境に対して悪影響を及ぼさないような色彩のコントロールの手法を調査・研究する

⑤ 歴史的まちなみの保全の検討方針

・ 歴史的まちなみ保全を行っている先進自治体の事例調査を行う
 ・ 文化スポーツ部等と歴史的まちなみの保全の協議を行う

⑥ 新しい観点での景観の検討方針

・ 「新しい景観の創造」のため、近隣の大学や高校との座談会、都市マスタープラン改定における市民ワーキング等を通じて、将来を担っていく世代の意見の聴取に努める
 ・ 景観づくりの先進事例を研究し、本市における新しい観点での景観づくりを検討する
 ・ 庁内検討会議において、新しい景観づくりにより生じるメリット、デメリットを精査しながら、新しい景観のあり方を検討する

■ 景観計画への反映

現行の景観計画をベースにしつつ、6つの改定の柱の内容に準じて、修正が必要な箇所において適宜その内容を景観計画へ反映。また景観計画の改定を補足するため、景観形成に関するガイドライン(太陽光発電施設)や遵守事項の取扱いに関する要領を新設。

	具体的検討内容	対応	該当ページ
① 全体を通しての改定	(a) 総合計画及び関連計画の内容確認と計画への反映	市内景観の変化や時代の潮流への対応等 目標指標の見直し 上位計画・関連計画の改定内容の反映	1, 2, 4, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 34, 35, 36, 37, 39, 75, 76, 77, 82, 84, 86
	(b) 関係法令の改正確認		
	(c) 歴史的風致維持向上計画の策定、景観重要公共施設の指定している自治体の調査		
	(d) アンケート結果の分析		
② 太陽光発電施設	(a) 環境政策課との協議	届出対象行為の追加(木竹の伐採) ガイドラインの作成 協議事項の追加	8, 39, 41, 42, 68, 70, 71, 72
	(b) 鈴鹿市としての適切な太陽光のあり方について検討(庁内検討委員会へのアンケート及び会議の開催)		
	(c) 具体的な対応策検討並びに計画及び条規改正案の検討		
	(d) 先進自治体の調査		
	(e) ガイドラインの調査		
③ 市街化調整区域の緑化	(a) 過去の届出内容及び件数調査	遵守事項の除外規定の追加 除外規定の取扱いに関する要領の作成	42
	(b) 農業委員会へのヒアリング		
	(c) 具体的な対応策の検討		
④ 建築物の色彩の変更	(a) 県内景観行政団体の聞取り内容の分析	届出から除外する行為の内容を修正	39
	(b) 社会ニーズ把握のため、調査・聞取り		
	(c) 先進自治体の調査		
	(d) 具体的な対応策検討(届出の範囲や規制内容の確認)		
⑤ 歴史的まちなみ保全	(a) 先進自治体の調査	他団体の事例の継続調査	9, 74
	(b) 歴史的風致維持向上計画について検討		
	(c) 伊勢街道、東海道の歴史的まちなみ調査		
	(d) 神戸堅町自治会から、地区別景観づくり計画の提案があれば対応		
	(e) 保存手法の調査		
	(f) 歴史的まちなみ保全についての具体案検討		
⑥ 新しい観点での景観	(a) ワークショップでの市民意向の把握	良好な景観の形成に向けた方策へ新しい景観づくりに関する内容を追加 SNSを用いた情報の取得、発信	73, 75
	(b) インスタグラムを活用した景観づくり検討		
	(c) 先進事例の調査		
	(d) 新しい景観についての具体案検討		
	(e) 景観計画への具体的な記載方法の検討		